

# 令和7年度 学校教育方針

多可町立八千代小学校

1 校訓 「やさしい子 考える子 やりぬく子」

2 学校教育目標

思いやりの心を持ち 共に学び合い高め合う 八千代っ子の育成

3 めざす学校像

- 子どもたちが安心して過ごし、学び続けている学校
- 教職員が子どもへの教育にやりがいを感じ、充実感を味わえる学校
- 保護者が子どもを安心して任せられる学校
- 地域から信頼され、誇りに思われる学校

4 めざす子ども像

- やさしい子…思いやりの心を持ち、他者と協働する子ども
- 考える子…意欲をもって、自ら考え学ぶ子ども
- やりぬく子…心身ともに健康で、最後までやりぬく子ども

5 本年度の取組

□重点目標

- 1 特別支援教育をベースに、だれ一人取り残さない授業づくり
- 2 他者を意識し、友だちと協働し主体的に考える力の育成
- 3 デジタルを活用した授業実践と業務改善

□方策

(1) 確かな学力の育成

○わかる授業づくりの充実

- ・「多可町授業づくりスタンダード」による授業づくり～授業研究を通じた授業の技量向上
- ・「主体的に考え、自分の考えを表現できる子の育成」～めあてとふりかえりの充実
- ・学習規律の徹底（4月は特に傾聴の徹底を）
- ・担任外の職員による支援体制の構築
- ・単元テスト、町学力テスト、ひょうごつまずきポイント指導事例集の活用
- ・朝の学習の精選
- ・ICT機器の活用、プログラミング教育の実践
- ・「多可町がんばりタイム」の充実

○読書活動の充実

- ・朝の読書 ・読書環境の整備 ・家庭読書

○家庭学習の習慣化 ・家庭学習がんばり週間の実施

(2) 豊かな心の育成

○道徳教育・人権教育の充実

- ・「自分の考えを深める」道徳の授業実践
- ・「いのちと人権の日」の教師の講和 ・人権教育コアカリキュラムによる取組の推進
- ・4年福祉体験学習の推進

○いじめを許さない取組の充実

- ・「いじめ防止基本方針」に基づく、未然防止、早期発見、早期対応の組織的な取組
- ・「いじめを正しく理解する授業」の実践と検証
- ・学校生活相談シートの活用 ・こころの健康教育プログラムの取組
- ・保護者や地域等との連携 ・多可町いじめ防止対策の検証（年間2回）
- ・全教職員で 共通理解を図り 安全、安心な学校づくりに取り組む。

－「報・連・相」の徹底し、一人で抱え込まない－

○他者と協働しながら自己有用感、自己肯定感を高める

- ・一人一人の良さを生かした学級経営
- ・縦割り班活動による異年令交流の推進
- ・児童会活動、学校行事等
- ・一人一人を見て「褒めて伸ばそう多可の子」

#### ○特別支援教育の充実

- ・校内研修
- ・サポートファイル、個別の教育支援計画・指導計画の作成（チームで作成）
- ・一人一人のニーズに応じた適切な指導、支援体制づくり、通級担当との連携
- ・県立特別支援学校コーディネーターとの連携
- ・「多可町子育て・学校園サポートチーム」との連携

#### ○体験活動の充実（めあてから振り返りまで計画に沿って実施）

- ・兵庫型「体験教育」の推進（3年環境体験学習、5年自然学校で他校と交流）
- ・体験を振り返り、アウトプットする時間の設定（ICTの活用、集会等の場の活用）
- ・キャリア・パスポートの活用

### (3) 健やかな体の育成

#### ○基本的な生活習慣・生活態度の確立

- ・「八千代小のきまり」のアップデート 「こども基本法」の理念の理解促進
- ・児童会による「あったかあいさつ運動」の取組
- ・多可町情報モラルカリキュラムの活用
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」等の生活習慣の確立
- ・「小学生は夜9時以降、SNSやりません運動」の推進

#### ○体力づくりの推進

- ・体育ファイルの活用と体育授業の充実
- ・かけ足、縄跳び週間の実施

#### ○健康教育・食育の推進

- ・ストレスチェック等の活用
- ・家庭や給食センター等と連携した食育指導の推進

### (4) 安全・安心な学校づくり

#### ○安全・安心の確保

- ・定期的な校内安全点検の励行
- ・PTAや見守り隊と連携した登下校指導
- ・自ら考える避難訓練等による危険回避能力等の育成

### (5) 地域から信頼される開かれた学校づくり

#### ○ふるさとのよさに気づき、他者に伝える活動 ○「ふるさと教育ガイドライン」

#### ○幼小中の連携強化

- ・小中教員による交流授業の推進
- ・小中合同学校保健委員会の取組
- ・5歳児体験入学、体験登校の実施
- ・相互にオープンスクール訪問

#### ○「コミュニティ・スクール」の充実

- ・学校運営協議会の開催
- ・地域住民と学校との連携協力体制づくりの推進
- ・家庭や地域への積極的な情報発信と地域の人材活用

### (6) 働きやすい職場環境づくり

#### ○勤務時間適正化の推進

- ・教職員定時退勤日の取組（週1回以上）
- ・教育改革委員会の開催（7月と12月）、業務改善のための校務デジタル化の推進

#### ○教職員の協働体制の構築

- ・報告・連絡・相談の徹底と情報共有化
- ・組織的対応の体制づくり

#### ○心が通い合う職場づくりの推進

- ・ハラスメントのない職場環境づくり
- ・メンタルヘルスの保持・増進の取組

#### ○放課後の業務時間を確保

- ・水曜日は5校時授業、14：30下校の実施
- ・学童保育と連携した児童の見守り